

令和6年度 第74回三重県高等学校総合体育大会 兼 全国・東海高校総体予選大会 サッカー競技（女子） 要項

- 主催 三重県高等学校体育連盟、（一社）三重県サッカー協会
- 共催 三重県教育委員会
- 主管 三重県高等学校サッカー専門部（女子委員会）、（一社）三重県サッカー協会（女子委員会）
- 後援 （公財）三重県スポーツ協会
- 1 期日
- | | |
|-------|-----------------------------|
| 1次リーグ | 2024年5月12日（日）、18日（土）、25日（土） |
| 予備日 | 2024年5月26日（日） |
| 準決勝 | 2024年5月31日（金） |
| 3決 | 2024年6月1日（土） |
| 決勝 | 2024年6月2日（日） |
- 2 会場
- | | |
|-------|--------------------|
| 1次リーグ | 県内各高校 |
| 準決勝 | 松阪市総合運動公園（人工芝） |
| 3決 | 三重交通Gスポーツの杜鈴鹿（メイン） |
| 決勝 | 三重交通Gスポーツの杜鈴鹿（メイン） |
| 予備日 | 未定 |
- 3 参加資格
- ① 2024年度日本サッカー協会に加盟登録された高等学校チームで、当該団体に登録された生徒であること。
 - ② 選手は、平成17（2005年）年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし同一学年での出場は1回限りとする。（「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数を指し、専門部が責任を持って調整・確認する）
 - ③ チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
 - ④ ア）転校後6か月未満のものは参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、都道府県高体連会長の許可があればこの限りではない。
イ）高体連加盟チームに所属していた選手は他校において6か月間は出場できない。
ウ）転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームに移籍する場合は上記アに準ずるものとする。ただし、規定ウの適用は当該年度内に限るものとする。
 - ⑤ 選手は、当該学校長の参加承諾を必要とする。
 - ⑥ 引率者は、大会派遣期間中の生徒の引率責任（指導、法的責任）を負う。
- 4 参加申込み
- 別紙申込用紙に記入の上、登録選手証一覧と一緒に事務局（三重高校 田中）までメールで提出すること。締切を5月2日（木）とし、原本は校長印を押印のうえ、郵送又は試合当日までに提出すること。
- FAX：(0598) 29 - 6944 E-mail：si-tanaka@mie-mie-h.ed.jp
- 5 競技方法
- 〈1次リーグ〉
- ① リーグ戦（新人大会の結果による2グループ）を行い、上位2チームが県総体に進出する。
 - ② 試合時間は70分とする。（延長、PK方式は行わない）
 - ③ 勝ち点は次のとおりとする。 勝ち：3、負け：0、引き分け：1
 - ④ 勝ち点と同じ場合は次の方法で上位チームを決定する。
 - 1）得失点差の多い方を上位とする。
 - 2）総得点の多い方を上位とする。
 - 3）当該チームの勝者を上位とする。
 - 4）抽選による。
- 〈決勝トーナメント（県総体）〉
- ① 4チームによるトーナメント方式による。3位決定戦は行う。
 - ② 試合時間は70分とし、勝敗の決しない場合は、20分間の延長戦を行う。尚、決しない場合はPK方式により次回戦進出チームを決定する。
 - ③ 決勝戦についても上記同様とする。3位決定戦においては、勝敗の決しない場合はPK方式により、順位を決定する。
- 6 競技規定
- ① 2023-2024年日本サッカー協会制定の『競技規則』による。
 - ② 大会への選手登録は25名以下とする。
 - ③ 各試合の登録は20名以下とし、最大9名を交代要員として登録でき、登録された交代要員の中から、5名まで交代が認められる。
 - ④ 準決勝及び3位決定戦・決勝については、後半の交代回数を3回までとする。（1回に複数人を交代することは可能）
 - ⑤ 前半、ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバルでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。
 - ⑥ 延長戦に入った際、後半に3回選手交代を行った場合でも、選手交代を1回行うことができる。（交代枠が残されている場合に限る）加えて、延長戦に入る前のインターバル及び延長戦のハーフタイムにも交代することができ、交代回数にカウントされない。
 - ⑦ 延長戦に入った際、さらにもう一人（6人目）の交代は出来ない。

7 懲罰

- ① 本大会は、三重県サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。規律委員会は、専門部委員長、女子委員長、女子副委員長、女子審判委員長で構成する。
- ② 本大会期間中に警告を2回受けた選手は次の1試合に出場することができない。1次リーグ終了時点で、累積の警告は消滅するものとする。
- ③ 本大会中において、退場を命ぜられた者は、次の1試合は出場することができない。それ以降の処置については、大会規律委員会において処置を決定する。

8 組合せについて

〈1次リーグ〉

- ① 前年度新人大会の結果に基づき、次のとおりとする。
新人大会の優勝校（三重高校）はA1に、準優勝校（津田学園高校）はB1に、それぞれ入る。
3位校（四日市西高校）は抽選の結果、B2に入る。

Aグループ	三重	四日市南	稲生	
Bグループ	津田学園	四日市西	高田	津西

〈決勝トーナメント〉



- ① Aグループ1位校、Bグループ1位校は上記のとおりとする。
- ② 2位校は準決勝のみ同一グループの1位校と対戦しない。

9 表彰

優勝から5位までを表彰する。

10 選手の用具

- ① 本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ② 正・副の2色については明確に異なる色とする。
- ③ 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ④ 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- ⑤ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- ⑥ アンダーシャツの色はユニフォームシャツに使用されている色のものを着用する。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑦ アンダーショーツおよびタイツの色はユニフォームショーツに使用されている色のものを着用する。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

11 その他

- ① 大会においては、各チームでKICKOFFから出力される「選手証」や「登録選手一覧」をプリントアウトし、紙媒体で登録選手確認ができるように準備する。
- ② 雨天決行とする。（ただし、朝6:00の段階で暴風警報・暴風雪警報・特別警報・地震警戒宣言が発令されている場合は、競技は中止とする。その後警報・警戒宣言が解除されて場合、大会役員、引率職員および関係者と開催について協議する。）
- ③ 優勝校は東海高校総体への出場権を獲得する。
- ④ 決勝戦当日の会場設営および運営補助は、決勝進出以外のチームが率先して行う。